

# 平成19年度 ITS セミナー及び HIDO 講演会開催される

ITS 統括研究部調査役 吉澤 生雄

REPORT ⑦

## 1 はじめに

7月18日（水）と19日（木）の2日間にわたり、新橋の航空会館にて当機構の主催によるITSセミナーが開催されました。今年も本セミナーの第1日目、午前中の講義については、「HIDO 講演会」として企画し、セミナー受講者以外の方々にも幅広く聴講していただきました。

本セミナーは、当機構賛助会員の中から電気、通信、自動車メーカー、ゼネコン、建設コンサルタント会社及び舗装会社等を対象とし、ITSに関わる広範な動き—中央省庁や自治体の動向、目指すサービス、技術開発の状況、さらには海外各国の動向など—について、現状と最新の情報をお届けすることを意図して開催しています。特に今年は、大所高所からのITSの動向に加え、地域でITS技術がどのように導入されようとしているかを紹介

する内容も取り入れ、身近なITSサービスの紹介にも力を入れました。

2日目の午後から実施した現地調査は、今年は神奈川県横須賀市光の丘に建設された、電波情報通信技術に特化した研究開発拠点である横須賀リサーチパーク（YRP）を訪問しました。

## 2 講義

2日間のセミナーでは、鹿島建設（株）の吉田 正氏、国総研ITS研究室の平井 節生氏や高知工科大学の熊谷靖彦教授をはじめ各分野における第一人者を講師に迎え、後述のカリキュラムのとおり、国内外の最新の技術動向や地域におけるITSサービスの現状など豊富な事例を交えた大変興味深い内容の講義が行われました。事後のアンケート調査結果からも大変高い評価をいただき、満足度の高い結果となりました。

また、グループ討議の時間帯では、「地域協働型の交通まちづくり」というテーマのもと、複数のグループに分かれて、それぞれのグループで活発な意見発表が行われました。日ごろ接することの少ない他業種の社員との意見交換の中で、参加者の皆さんには普段と違った考え方に触れる有意義な時間となりました。

## 3 現地調査

セミナー第2日目の午後には現地調査を行いました。今年度は、YRP 研究開発推進協議会のご協力をいただき、公的研究機関や国内外の民間研究機関が多数立地し、基礎から最先端にいたる幅広い分野の研究開発活動を進めている横須賀リサーチパークを訪問しました。

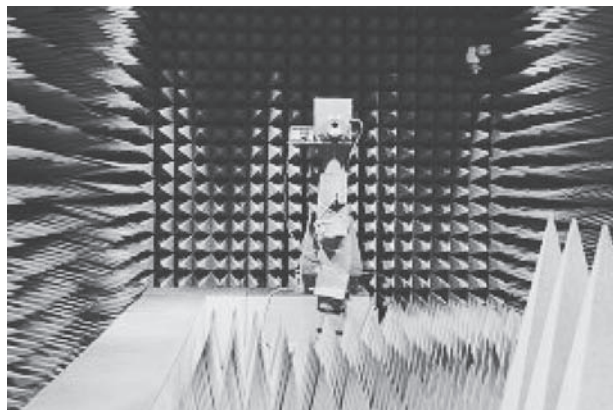
最初に、YRPとNICT（情報通信研究機構）の概要について説明を受け



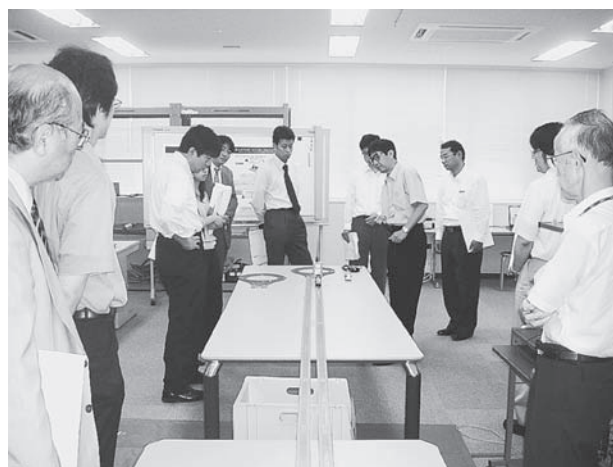
横須賀リサーチパーク全景

た後、電波暗室やITSリサーチセンターを見学しました。電波暗室は、電波に関する研究には必要不可欠な設備と言えるもので、実験目的で電波を発射する場合には、他の無線通信に混信を与えず、逆にそうした無線通信からの影響を受けないように、実験施設は隔離されています。YRPセンター一番館にある電波暗室は、全面（壁、床、天井の6面）に写真のように角錐状の電波吸収体を取り付けられ、ユニークな景観の部屋となっていました。

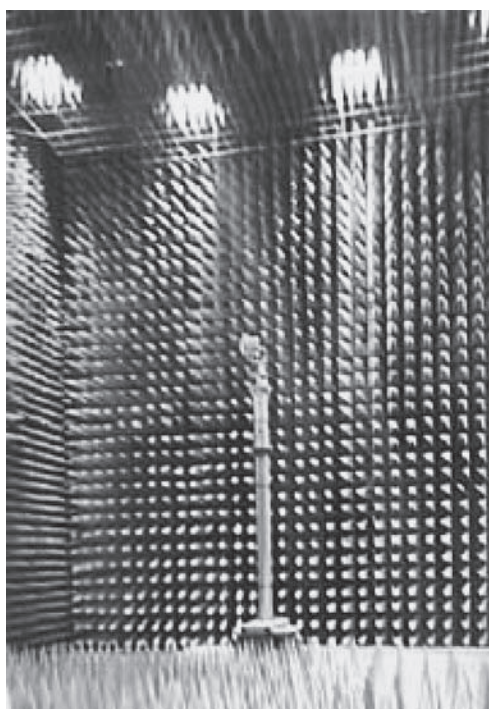
横須賀ITSリサーチセンター（ITSRC）は、旧通信・放送機構（TAO）のITS研究拠点として平成11年にYRPの地に開設されたという歴史があります。今回は、ITS関係者ということで「電子タグを用いたITS応用技術の研究開発」のテーマの下に歩行者等の交通弱者の交通事故削減に役立つITS技術の研究開発現場を案内されました。室内では、位置マーカーから正確な位置情報を受け取るア



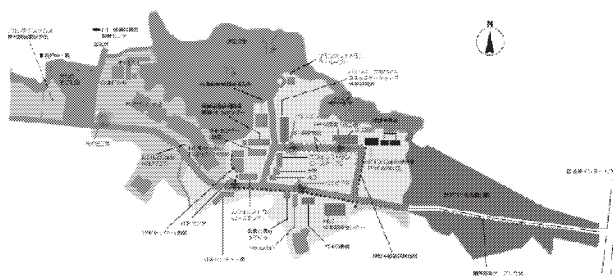
YRP 電波暗室



ITSRC 実験室



YRP 電波暗室



YRP 施設マップ

クティブ型電子タグが受け取った位置情報を車両側に伝えるシステムや歩行者等の速度や方向を検知するために電子タグを積み込んだ模型機関車などのデモが披露されました。関心が掻き立てられたらしく、参加者からは研究者に多くの質問が投げかけられていました。

普段直接見ることが難しい施設や設備も見学できたことで、参加者の方々は大変満足された様子でした。

#### 4 おわりに

ITSセミナーは今年で8回目、

HIDO 講演会は一昨年度から実施し、今年では会場の定員を上回るほどの盛況ぶりとなりました。講師の方々が最新トピックや地域での取り組みを動画をふんだんに取り入れたパワーポイントでわかりやすく説明し、参加者の興味を引く内容でした。セミナー実施後のアンケートでも、「最新技術・動向から草の根まで、バランスがとれており大変参考になった」、「地方の取り組みを知る事ができてよかった」、「テーマを幅広くカバーしている」など肯定的な感想が多く寄せられていました。セミナー全体に対する評価も75%以上の方が「大変良かった」と「良かった」

と回答し、参加者の皆さんにはおおむね満足していただけたようです。

他方、失敗談や体験談、今後実施される大規模実験等の体感のようなことをテーマに取り入れることや大きめの会場選定など次年度以降の検討材料となる要望をいただきました。参加者の方々から回答していただいたアンケートをさらに分析し、今後も有益で効果的なセミナーを開催していきたいと考えております。

#### 平成19年度 ITS セミナーカリキュラム

月/日	時間	カリキュラム	
第1日 7/18 (水)	9:50~10:00	◇開講挨拶	(財) 道路新産業開発機構 専務理事 田中 正章
	10:00~11:30	◇社会とインフラのイノベーション — ITS が変える道づくり、まちづくり	鹿島建設(株) 土木設計本部設計技術部 グループ長兼担当部長 吉田 正 氏
	12:30~13:30	◇次世代道路サービスの大規模試行運用 — Smartway2007	国土技術政策総合研究所高度情報化研究センター ITS 研究室 室長 平井 節生 氏
	13:40~14:40	◇草の根 ITS の推進	高知工科大学総合研究所教授 地域 ITS 社会研究センター長 熊谷 靖彦 氏
	14:50~15:50	◇ICT 利活用による安全/安心なまちづくり 「防犯教育事例」 「IT を活用した地域防災力向上への取り組み」 「地域 GIS アーキテクチャ」	特定非営利活動法人 GIS 総合研究所 理事長 川添 博史 氏 理 事 国司 輝夫 氏 日本ミクニヤ株式会社東京支店 環境防災課長 磯打 千雅子 氏
	16:00~17:00	◇討論会 — 地域協働型の交通まちづくり	(財) 道路新産業開発機構 ITS 統括研究部次長 浦野 隆 氏
第2日 7/19 (木)	9:30~10:30	◇急激に拡大を続ける カーナビゲーション技術の現状と動向	(株) デンソー ITS 技術第2部第1技術室 主幹 若松 喜一郎 氏
	10:30~11:30	◇グローバルビジネス時代の国際標準化戦略 — 標準化新世紀に向けて	経済産業省産業技術環境局産業基盤標準化推進室 課長補佐 高木 真人 氏
	12:30~18:30	◇現地調査—横須賀リサーチパーク (YRP) ・(株) 横須賀テレコムリサーチパーク ・(独) 情報通信研究機構横須賀 ITS センター ・その他	YRP 研究開発推進協議会 事務局長 仲川 史彦 氏 YRP 研究開発推進協議会 事務局長代理企画部長 萩原 大 氏 (株) 横須賀テレコムリサーチパーク 企画部次長 嶋津 俊介 氏